

## 「マルチステークホルダー方針」

当社は、企業経営において、株主や顧客にとどまらず、取引先、従業員、地域社会をはじめとする多様なステークホルダーとの価値協創が重要となっていることを踏まえ、マルチステークホルダーとの適切な協働に取り組んでまいります。その上で、価値協創や生産性向上によって生み出された収益・成果について、マルチステークホルダーへの適切な分配を行うことが、賃金引上げのモメンタムの維持や経済の持続的発展につながるという観点から、従業員への還元や取引先への配慮が重要であることを踏まえ、以下の取組を進めてまいります。

### 記

#### 1. 従業員への還元

当社は、経営資源の成長分野への重点的な投入、従業員の能力開発やスキル向上等を通じて、持続的な成長と生産性向上に取り組み、付加価値の最大化に注力します。その上で、生み出した収益・成果に基づいて、従来通り「賃金決定の大原則」に則り、自社の状況を踏まえた適切な方法による賃金の引上げを行うとともに、それ以外の総合的な処遇改善としても、従業員のエンゲージメント向上や更なる生産性の向上に資するよう、人材投資を中心に積極的に取り組むことを通じて、従業員への持続的な還元を目指します。

具体的には、賃金の引上げについて、当社を取り巻く経済環境や当社の経営状況等を勘案しながら労使間の真摯な対話に取り組めます。人材投資については、OJT 並びに各階層に応じた役割理解やスキルを身に付けることを目的とした各種研修により人材育成を実施しています。これらの人材育成により従業員一人ひとりが持つ能力・スキルを更に強化するとともに、従業員がその能力・スキルを業務に最大限発揮できるよう取り組んでまいります。

#### 2. 取引先への配慮

当社はパートナーシップ構築宣言の内容遵守に、引き続き、取り組んでまいります。

- ・ パートナーシップ構築宣言の登録日  
【2023年10月17日】
- ・ パートナーシップ構築宣言のURL  
【<https://www.biz-partnership.jp/declaration/45614-05-08-tokyo.pdf>】

以上

2023年10月31日

長谷川香料株式会社

法人名

代表取締役社長 海野隆雄

役職・氏名